

東京カテドラルで聴く

St. Mary's Cathedral, Tokyo

クリスマス・コンサート 2025

Christmas Concert

大聖堂の静寂に響くギターとチェロの温もり、
天から降りそそぐパイプオルガンと歌声に大聖堂が包まれる特別な一夜！

〈プログラム〉

【第一部】静けさの中に鳴り渡るギターとチェロの聖なる響き

(ギターソロ)

M.リヨベート：「聖母の御子」(カタルーニャ民謡)

J.S.バッハ：「主よ、人の望みの喜びよ」

(ギターソロ)

F.タレガ：「アルハンブラの思い出」

(ギターデュオ)

F.ソル：「幻想曲」op.54bis

(ギターソロ)

J.S.バッハ：「サラバンド」

無伴奏チェロ組曲 第6番二長調 BWV1012より

(チェロソロ)

J.S.バッハ：「プレリュード」

無伴奏チェロ組曲 第1番ト長調 BWV1007より

(チェロ&ギター)

A.ピアソラ：「アヴェ・マリア」(タンティ・アンニ・プリマ)

P.カザルス：「鳥の歌」

【第二部】ふりそそぐオルガンの音色、そして重なる歌声

(パイプオルガンソロ)

J.S.バッハ：「目覚めよと呼ぶ声あり」BWV645

(パイプオルガン&ヴォーカル・アンサンブル)

C.フランク：「天使のパン」

(ヴォーカル・アンサンブル)

讃美歌：「久しく待ちにし」

S.ラフマニノフ：「アヴェ・マリア」(晩祷より)

(オルガン&ヴォーカル・アンサンブル)

J.S.バッハ/グノー：「アヴェ・マリア」

(ヴォーカル・アンサンブル)

We wish you a Merry Christmas

Lully, Lulla, Lullay、ディンドン

A.アダン：「オー・ホーリー・ナイト」

※曲目・曲順は都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。



新妻 由加（パイプオルガン/オルガン）



益田 正洋（クラシックギター）



林 祥太郎（クラシックギター）

2025年
9月6日(土)
一般発売

鈴木 駿矢（チェロ）

2025年12月5日(金) 18:30開演(17:45開場)

東京カテドラル 聖マリア大聖堂

〈ご予約・お問い合わせ〉

チケットスペース 03-3234-9999

チケットスペースオンライン | 検索

主催：アルス東京 制作協力：インターバース

S席：6,000円 A席：5,000円 (全席指定・税込) ※未就学児入場不可

チケット取り扱い チケットぴあ (Pコード:305-165) <https://pia.jp/> セブン-イレブンで直接販売

ローソンチケット (Lコード:32802) <https://l-tike.com/> ローソン、ミニストップ店内 Loppiで直接販売

イープラス <https://eplus.jp/> ファミリーマート店内で直接販売

ギターとチェロ、二つの弦が織りなす荘厳な響き 讃美歌から楽しいクリスマス・キャロルまで、大聖堂が美しい歌声に包まれる

昨年5年ぶりに復活した「東京カテドラルで聴くクリスマス・コンサート」。
ここでしか味わえない特別な世界を、今年も新たな企画でお届けします。

神聖な大聖堂に響くクラシックギターのソロ、祈りの音楽で幕を開け、
静寂の中で温もりのある音色が大聖堂いっぱいに広がります。

ギターソロ、デュオの名曲の数々、バッハ無伴奏チェロ組曲でチェロと
ギターの対比をお楽しみいただき、前半最後はピアソラとカザルスの名
曲を、ギターとチェロでお届けします。

出演は名門ジュリアード出身の、クラシックギターの第一人者益田正
洋。その益田と共に重ねる林祥太郎は、本場スペインのバルセロナ
カタルーニャ高等音楽院で、研鑽を積んだ実力派。また、チェリストの
鈴木皓矢はバルセロナリセウ音楽院で学び、国内外で多彩な活躍を
みせ、林との音楽ユニット「Duo Chispa」ではジャンルを超えた独自の
スタイルを提示してきました。ギターとチェロ、ソロとデュオ、二つの弦が

織りなす荘厳な響きにご期待ください。

後半は日本最大級のパイプオルガンの奏でる壮麗な音楽から始ま
り、豊かな歌声が大聖堂に降り注ぎます。前回公演で大好評を得た
富本泰成率いるヴォーカル・アンサンブルAcapelleLaboが中世音楽か
らポピュラー曲まで、声楽の魅力をたっぷりとお届けいたします。

パイプオルガン/オルガンはバーゼル音楽院で学び、幅広く活動中の
新妻由加が担います。

讃美歌、アヴェ・マリア、心が躍るクリスマス・キャロルへと、ア・カペラ
とオルガンも加わった響きの両者をお楽しみください。

東京カテドラルの壮麗な大空間の中、ギター、チェロ、オルガン、歌が
奏でる珠玉の曲目の数々をご堪能ください。

Christmas Concert 2025



益田 正洋 〈クラシックギター〉

Masahiro MASUDA

日本人初のジュリアード音楽院を卒業した唯一のギタリスト。第21回クラシカルギターコンクールにて史上最年少にて優勝。2001年ロドリゴ生誕100周年記念コンサート(リンカーンセンター)にて海外デビュー。その後国内外のコンサートで高い評価を受ける。「バッハの名作・無伴奏チェロ組曲全6曲をクラシックギター名器6本で奏でるコンサート」など革新的プロジェクトでクラシック演奏会の新しい価値、楽しみ方を提案。日本を代表する実力派ギタリスト。



林 祥太郎 〈クラシックギター〉

Shotaro HAYASHI

バルセロナ公立カタルーニャ高等音楽院修士課程首席卒業。アンドレス・セゴビア国際ギターコンクール第1位をはじめ多数の国際コンクールで優勝。1stアルバム「カタルーニャ」をはじめとしたCDは数多くの賞を受賞。国内外で数多くのコンサートを行う。NHK連続テレビ小説『舞いあがれ!』などのTVドラマの劇伴を担当。また DUO CHISPA としてチェロ×クラシックギターのジャンル開拓にも挑戦中。



鈴木 皓矢 〈チェロ〉

Koya SUZUKI

桐朋学園大学チェロ科首席卒業。リセウ音楽院にて研鑽を積んだ後、ハンス・アイスター音楽大学ベルリン修士課程を修了。第10回ラス・コルツ国際コンクール器楽部門第4位入賞。TRIO VENTUS、Eureka Quartetのメンバーとしても活躍。またクラシックギターとのユニットDUO CHISPAは常に捉われない独自のスタイルで人気を博す。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。第33回青山音楽賞パロックザール賞受賞。



新妻 由加 〈パイプオルガン/オルガン〉

Yuka NIITSUMA

東京芸術大学オルガン専攻および同大学院修士課程修了。2013年よりバーゼル市立音楽院スコラ・カントルムにてオルガンの歴史的奏法を学ぶ。2015/2017年バーゼル市教会音楽協会H.パルマー財団奨励賞受賞。2017年オーストリア国際H.I.F.ビーバーコンクール(アンサンブル部門)最優秀賞。帰国後「Ex novo」「プロムジカ使節団」ほか多くの古楽演奏団体との共演、録音を行う。日本聖公会聖マーガレット教会、立教新座中学校・高等学校オルガニスト。



富本 泰成 〈テノール、カウンターテナー〉

Yasunari TOMIMOTO

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。在学中には声楽アンサンブル「harmoniaensemble」に参加し、2011年第40回トゥール国際合唱コンクール(フランス)でグランプリ受賞。2013年にはトゥールのコンクールの縁で南フランス国際合唱フェスティバルに出演。「歌譜喜」をはじめとした3つの声楽アンサンブルを主宰するほか、「ヴォーカル・アンサンブル カペラ」などにも所属。2018年より東京混声合唱団のレジデンツメンバーに就任。

ヴォーカル・アンサンブル AcpapleLabo

富本泰成が主宰する演奏団体「歌譜喜」「八重桜」「emulsion」の所属メンバーを中心に、今回の演奏会のために特別に混声8名で編成された声楽アンサンブル。



大澤桃佳 〈ソプラノ〉



対馬香 〈ソプラノ〉



瀬戸翔吾 〈カウンターテナー〉



田中 寛 〈カウンターテナー〉



渡辺研一郎 〈テナー〉



谷本喜基 〈ベース〉



松井永太郎 〈ベース〉



● 東京メトロ有楽町線
「江戸川橋駅」(出口1a)より
徒歩15分

● JR山手線「白駅」より
都営バス 白61系統
「新宿駅西口行き」
「ホテル椿山莊前」下車徒歩1分

※会場は教会のため、お手洗いの
数が少なくなっています。
混雑緩和のため、
なるべく来場前に
お済ませいただきますよう
ご協力をお願いいたします。